

委員会での審査

3月3～11日に各常任委員会が開催され、付託された議案等を審査しました。
(紙面の都合上、議案質疑とも一部を掲載)

総務

議案6件について審査を行いました。

◆非常勤特別職の職員等の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

問 市税等収納補助員を置く理由と滞納整理班との役割の違いは。

答 滞納整理班は、納税交渉から訪問徴収や差し押さえ等の滞納処分までを実施していますが、訪問徴収を収納補助員に任せ、職員は現年度分滞納者への早期対応や高額案件、困難事案などの納税交渉や財産調査などが出来るようになりま

◆八街市職員定数条例の一部を改正する条例の制定

問 各部署の職員定数と職員数の状況は。

答 16年1月1日現在の職員定数と派遣職員を除いた実職員数との関係は、市長部局、職員定数455人に対して453人、議会事務局が7人に対し6人、選挙管理委員会事務局が3人に対し3人、監査委員事務部局が3人に対し3人、農業委員会事務局が7人に対し7人、教育委員会事務局が40人に対し41人、学校その他の教育機関が105人に対し90人、水道企業が13人に対し13人です。

◆平成15年度一般会計補正予算

問 市税1億3千400万円

答 主に課税額の8割以上を占めている給与所得者の減少によるものです。

滞納繰越分は12月末の収入実績から3月までの収入を見込んだ結果、700万円を減額するものです。

法人市民税は15年度は法人数の増加もあり若干均等割が増加しましたが、景気

の低迷を受けて、税割が予想以上に低い水準にとどまったため2千700万円を減額するものです。

◆平成16年度一般会計予算

問 減債基金、地域福祉基金、し尿処理基金が16年度

繰入されるが、その目的は。答 16年度当初予算編成に当たり、5カ年の財政推計を見ると、今後5カ年で80億円を超える財源不足が生じることが試算され、中長期的な視点をもった財政運営に向け、計画的な財源対策の見通しを立て、計画に基づき、これまで活用をしていない特定目的基金、減債基金を取り崩すものです。

問 行財政改革への取り組みは。

答 総務部に行財政改革推進室を設置し全庁的に取り組む方針が決定され、この組織では、17年度予算編成に向けての事務事業の見直しを最優先し、これに併せて市民サービスの向上策として、できるものはすぐにも実施していくための方策などを検討していきま

教育民生

議案14件、請願2件について審査を行いました。

◆八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

問 国民健康保険税の税率改正の理由は。

答 国保特別会計の予算の組み方は、医療費の伸びを見込み、そこから国、県からの歳入、市の一般会計からの繰り入れを差し引いた部分を国保税でまかなう仕組みとなっており、16年度の予算編成では、歳出の増加分に見合う歳入の伸びが現状ではないため、引き上げを行うもので、歳出が増加する主な要因は、制度改革に伴い保険給付費が4億1千800万円の増、また介護納付金が1億700万円の増です。

問 収納率についての考えは。

答 県下最下位ですので、収納率を上げなければならぬと考えています。理由の1つ目は、国保の財政悪化につながることを2つ目は、まじめに納付している人に未納分が上乗

せされ、また保険料を値上げしなければならなくなり、二重の不公平になること。

3つ目は、納付者の納付意欲がなくなり、新たな滞納者を出す悪循環が考えられます。

問 16年度の市の一般会計からの繰入金額は。

答 制度外繰入は1億4千180万2千円で、制度外制度上併せて5億729万8千円、前年度より7千202万円の増額となります。

◆平成16年度一般会計予算

問 保育料見直しの内容。

答 現行の保育料は、平成6年度から据え置きとなっており、この間、国と市の階層区分及び保育料の格差が広がり、財源の持ち出しが増大してきましたので、階層区分を国の基準に合わせ保育料を見直しします。

問 民生費、介護保険事業費低所得者利用者負担対策費助成金、訪問介護低所得利用者負担減額事業助成金が前年度より減っている理由は。

答 低所得利用者負担助成金は、国庫補助事業でホームヘルプサービスを利用

している低所得者に対しての低減措置で、16年度から7割助成が4割助成になります。また、訪問介護低所得利用者負担減額事業助成金は、市単独で行っているホームヘルプサービスに対する低減措置で、15年度の7月から7割助成を4割助成に改めています。

◆平成16年度八街市国民健康保険特別会計予算

問 短期保険証の対象者は。

答 国保税を1年以上滞納している方に3ヵ月、1ヵ月の短期保険証を発行しています。また、分納誓約により支払いがあつた時と同様に対応しています。

◆平成16年度八街市老人保健特別会計予算

問 老人保健の対象者は。

答 1月末現在6千234人です。

◆平成16年度八街市学校給食センター事業特別会計予算

問 給食費未納分208万7千円の算出根拠と過年度の請求はどのようにしているのか。

答 給食費未納分208万7千円の算出根拠と過年度の請求はどのようにしているのか。